

玉野高創立80周年回顧展

校内新聞といった約300点の品々から、港
まちに刻まれた、生徒たちの青春の日々が
よみがえる。29日まで。（角南邦彦）

玉高の伝統、一堂に一。今年、創立80周
年を迎えた玉野高の歩みを紹介する回顧展
が、宇野の市立図書館・中央公民館ギャラ
リーで開かれている。懐かしい制服や写真、

よみがえる青春の日々



色あせたグレーの詰め襟学
生服は、前身の旧制玉野中学
時代のもの。おなじみのグリ
ーンのジャケットまで、ずら
りと並んだ歴代の制服は、時
代は移っても、「タマコー」草
創期の1941年に、生徒

が校内を整地する様子を写
した貴重なカットもある。
体育祭や部活動、登校風景
…。モノクロ写真に刻まれ
た日常の中の笑顔に、充実
した学校生活が表れてい
る。

校誌「仁比し保（にひじ
ほ）」や校内新聞からは、
生徒たちの生の声を通し
て、その時々や学校や地域
の様子をつかうことがで
きる。年度ごとの卒業アル
バムも並び、訪れた同窓生
らが懐かしそうにページを
めくっている。

玉野高80年の歩みを伝える品が並んだ会場

展示は、記念行事の一環
として同窓会が中心となっ
て企画した。1965年の
卒業生・高橋京子さん（72）
「宇野」は「展示品を見て
いると、楽しかった高校時
代を昨日のことのように思
い出す。巣立つて半世紀以
上になるけれど、街で出会
った制服姿の後輩たちがき
ちんとあいさつしてくれる
と、母校の良き伝統が今も
受け継がれているようであ
れいいです」と話していた。
入場無料。午前10時～午
後8時。

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

29日
図書館・公民館で
開催
制服や写真
300点